Scan Cut DX

JA 小文字カット用キット

このキットについて

このキットには、細かい模様をカットするのに適した小文字カット用ホルダー(替え刃付き)が付属されています。また、 CanvasWorkspace(PC版)にはカス取り枠追加と分割出力の二つの機能が追加されます。これにより、ビニールステッカー シートやアイロン熱転写シートの素材を使用した作品や、マットのサイズを超える大きな作品も扱えるようになります。 これらの機能はブラザーカッティングマシン ScanNCut DX のみに対応しています。

安全にお使いいただくために



窒息のおそれがあります。

- * このキットを玩具として使用しないでください。ホルダーの保護キャップを飲み込むと、窒息のおそれがあります。保護キャップ は幼児が飲み込まないように注意してください。
- 本体にホルダーを取り付ける前に、保護キャップを取り外してください。
- 手や指でホルダーの先端を押さないでください。刃が出てきてけがをするおそれがあります。

使用上の注意

- ご使用になる前に、P.14の「ご使用の前に知っておくべきこと」をお読みください。
- ディズニー小文字カット用キットに同梱されているパターンコレクションは CanvasWorkspace (Web 版) からダウンロード してください。
- カッティングマシン本体の使用方法は、マシン本体の取扱説明書をご覧ください。
- この説明書の記載内容は、予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されている製品の画面は、実際のものと異なることがあります。

事前準備

- このキットをお使いいただくためには、以下の事前準備をお願いします。
- 1. カッティングマシン本体を最新ソフトウェアにアップデート
- アップデートの詳しい方法はマシン本体の取扱説明書をご覧ください。
- 2. 専用アプリ CanvasWorkspace (PC 版) を最新バージョン (Ver.2.4.0 以降) にアップデート
 - アプリをお持ちでない方は、ブラザーのサポートサイト(http://s.brother/cuoae/)からダウンロードすることができます。

付属品

キットを開封後、付属品を確認してください。 ご購入のキットによって、同梱されている付属品は異なります。



| C ディズニー 34 模様の認証カード | *2 |
|---------------------|----|
|---------------------|----|

D 模様一覧

- E ディズニー模様一覧 ^{*2}
- *1 この付属品は消耗品です。刃を交換する際は、自動調整用替え刃(小文字カット用)(CADXBLDV1)をご購入ください。別売品の購入に 関しては、本製品をお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- *2 これらの付属品はディズニー小文字カット用キット (CADXVBDSNKIT1) のみに同梱しています。

CanvasWorkspace で機能を認証する

CanvasWorkspace (PC 版) でカス取り枠追加機能と分割出力機能を認証します。認証後、21 模様がオブジェクトパネルに追加されます。

■ 準備

- CanvasWorkspace を使用する際には、CanvasWorkspaceのログイン ID が必要です。無料のアカウントをお持ちでない場合は、インストール後の画面から「アカウントの新規作成」をクリックし、画面の説明に従ってアカウントを作成してください。
- CanvasWorkspace をお手持ちのパソコンに既にインストール済みで、最新のバージョンにアップデートする場合は、 CanvasWorkspaceの「ヘルプ」メニューから「CanvasWorkspaceの最新版を確認…」を選択し、画面の説明に従って アップデートしてください。
- 1 CanvasWorkspace を起動します。
- 🔁 CanvasWorkspace の「ヘルプ」メニューから「アカウント設定 ...」を選択します。



③「拡張機能の認証」をクリックします。



- 認証にはインターネット接続が必要です。
- アルファベットの「O」と「I」は、認証コードでは使用していません。
- 認証コードは CanvasWorkspace の1つのログイン ID に対してのみ有効です。同じ認証コードを再度使用することはできません。



5 認証確認画面が表示されますので、内容を確認し、問題なければ「認証を確定する」をクリックします。



○「OK」をクリックすると認証が完了します。

認証が完了したら、オブジェクトパネルに 協「小文字カット用」カテゴリが追加され、同梱の小文字カット用ホルダーで カットするためにデザインされた 21 模様が選択できます。

ディズニーパターンコレクションを認証する(ディズニー小文字カット用キットのみ)

CanvasWorkspace (Web 版) でディズニーパターンコレクションを認証し、模様をダウンロードします。 ディズニーパターンコレクションの認証には、あらかじめ、マシン本体が CanvasWorkspace に登録されていることが必要で す。登録方法について、詳しくはマシン本体の無線 LAN 接続ガイドをご覧ください。

* ディズニーパターンコレクションは CanvasWorkspace (PC 版) からはダウンロードできません。



* 初めての方は会員登録(無料)をしてください。

🔁 画面の右上の 👤 をクリックします。



〇〇「パターンコレクションの認証」をクリックします。



4 付属の「ディズニー 34 模様の認証カード」に記載されている認証コードを入力し、「認証」をクリックします。

- アルファベットの「O」と「I」は、認証コードでは使用していません。
- 認証コードは CanvasWorkspace の1つのログイン ID に対してのみ有効です。同じ認証コードを再度使用することはできません。

| パターンコレクションとは、別売りのプレミアム(シクを見入いただいた方や、コンテンツ用版社カー ド、コンテンツ用版社コードを購入いただいた方のみ利用可能なコンテンツです。詳しくはプラザー製品 ページ、または取り扱い協へお問い他わせください。 | | |
|---|---|--|
| パターンコレクションの | DARE | |
| INIT- P (APPLIER | hele . Is 2 min (+ Dilleren') + resistante) | |
| 18日コード(16日英語 | 5年 : ハイフンは目的で入力されます) 000: | |
| UUEI-F (166588 | 時年: ハイウン(お日前で入力されます) 0000 0005 | |

5 登録済みのカッティングマシンを選択します。

| 使用する | カッティングマシンを選んでください | |
|----------|---|---|
| | ディズニー小文字カット用キット デザインコレクション ©Deery | |
| 認証はまだ完了し | ていません。 | |
| このコンテンツは | 登録された一台でしか使用することができません。 | |
| コンテンツを使用 | するカッティングマシンを選んでください。 | |
| 登録済みのカッラ | イングマシンから観察 No. 300000000-X | |
| | No.XXXXXXXXXXXX Battest. | , |

6 認証確認画面が表示されますので、内容を確認し、問題なければ「認証を確定する」をクリックします。



🔽 「OK」をクリックすると認証が完了します。

🟮 メイン画面の「ディズニー」タブから、認証済みのコンテンツを選択し模様をダウンロードします。

▶ 模様のダウンロード方法は、キットに同梱されているディズニー模様一覧をご参照ください。

カス取り枠追加機能について

模様をカットした後、必要な部分を剥離紙や剥離フィルムに残して不要な部分のみを剥がす作業を、カス取りと言います。 カス取り枠追加機能を使って、模様の周りや間にカット線(カス取り枠、カス取り線)を入れることができ、不要な部分が剥 がしやすくなります。



カス取り枠やカス取り線の有無により、下記の違いが生じます。

カス取り枠なしの場合

不要な部分が大きいまま作業をすると、剥がした素材同士、もしくは剥がした素材と必要な部分とがくっつきあい、作業し づらくなります。



● カス取り枠ありの場合

カス取り枠があると、不要な部分が細かく分割されるので、作業がしやすくなります。



🖉 お知らせ-

- CanvasWorkspaceのカス取り枠追加機能は、ディズニー模様には対応していません。カス取り枠を追加する場合は、マシン本体の「カス取り枠設定」機能をお使いください。詳しくはマシン本体の「バージョン 1.5 の追加機能」を参照してください。http:// s.brother/cmoaf/からダウンロードすることができます。 機能認証後に追加される模様の一部にはカス取り枠があらかじめ付与されています。該当の模様については同梱の模様一覧をご参照
- ください。

カス取り線、カス取り枠を追加する

👤 模様の編集が完了したら、画面の右端にある Ҵ 「編集」をクリックします。

▶ コントロールパネルの表示が「編集」に切り替わります。



🔁 対象模様を選択して、「カス取り枠 ...」をクリックします。

▶「カス取り枠の生成」ダイアログが開きます。



〇〇「枠サイズの指定方法」のプルダウンから、カス取り枠およびカス取り線の指定方法を選択します。

■「カス取り線を追加する」



🖉 お知らせ-

- 対象模様にグループ化されている模様が含まれ、それらの模様の間にカス取り線を追加しない場合は、「グループにカス取り線を入れない」をチェックします。
 - 例) 模様「ABCD」がグループ化されている場合





■「選択したオブジェクトからの間隔を指定する」

| カス取り枠の生成 | × | カス取り枠の生成 | × |
|--|---|----------|---|
| 中リイズの指定方法 違いしたオブジェクトからの間隔を指定する 全 ① ③取したオブジェクトからの間隔を指定する 3.0 mm | | | ~ |
| OK キャンセル | | ОК ++>t | k |

■「矩形サイズを指定する」

| カス取り枠の生成 | × | | カス取り枠の生成 | |
|---|--|---|----------|-----------------|
| $\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}}{\overset{\texttt{l}}{\overset{\texttt{l}}}}}}}}}}$ | やサイズの指定方法 選択したオブジェクトからの間隔を指定する シ カス取り線を追加する 上形サイズを指定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | - | | 中サイズの指定方法 |
| | OK キャンセル | | | ОК ++>セル |

▶ 設定が完了したら「OK」キーをクリックします。

4 「ファイル」メニューより「FCM ファイルのエクスポート/転送」をクリックします。



5 表示された画面からお好みの方法でカットデータをカッティングマシン本体に転送します。転送方法の詳細についてはブ ラザーのサポートサイト(http://s.brother/cfrae/)をご覧ください。



- ① USB メモリーを使って送る FCM ファイルを USB メモリーに保存し、マシン本体で USB メモリーからデータを呼び出します。
- ② 無線 LAN を使って送る カッティングマシンの無線 LAN 機能を設定して、FCM ファイルを転送します。
- ③ USB ケーブルを使って送る (Windows 64bit 版のみ対応)
- カッティングマシンとパソコンを USB ケーブルで接続して、FCM ファイルを直接転送します。

🖉 お知らせ-

• 本体転送後にカス取り線、カス取り枠の編集は行えません。

分割出力機能について

分割出力機能は、マットのサイズを超えるカットデータを設定したサイズに自動で分割してマシン本体に転送できる機能です。 この機能により分割してカットしたデータを貼り合わせることで、大型の作品を作ることができます。

| 2 お知らせ

- •
- 分割出力を使ってマシン本体へデータ転送できるのは、USBメモリー経由のみです。 ディズニー模様、ラインストーンデータ、パーフォレーティングデータを含む模様、位置合わせマークを含むデータは分割出力対応 していません。

大型のカットデータを分割出力する

ここでは、内蔵されているロゴ、ボーダー模様を拡大して、12インチに6分割してカットする手順を説明します。

1 画面の右端にある 🎦 「アートボード」をクリックします。

▶ コントロールパネルの表示が「アートボード」に切り替わります。



「アートボードサイズ」から「カスタムサイズ(分割出力用)」を選択し、仕上がりの作品のサイズを入力します。



🖉 お知らせ

• カスタムサイズで設定できる値は幅 304.9 mm (12") ~ 1498.6 mm (59")、高さ 304.9 mm (12") ~ 1778 mm (70")です。

🔁 お好みの模様を編集領域に配置したら、「拡張機能」メニューから「分割出力 ...」を選択します。

▶ 分割出力設定ダイアログが開きます。





①「ファイル名」:

分割出力する FCM ファイル名を入力します。

②「分割サイズ」:

分割するサイズ(素材のサイズ)を選択します。

ロールフィーダーを使用する場合は「ロール素材」を選択します。(ロールフィーダーが認証されているときのみ選択できます。) 大型のデータを小さいサイズで多量に分割すると仕上がりサイズや模様によっては仕上がりを損なう場合がありますので、分割サイ ズは大き目に設定することをお勧めします。

③「オーバーラップ」:

分割領域を重ねる幅を 0.0 mm ~ 20.0 mm (0.0" ~ 0.79") の範囲で設定します。 オーバーラップがない模様は貼り合わせる際に隙間ができやすくなるため、設定したオーバーラップの幅をのりしろとして使用した り、カット後に組み合わせる際の目安として使用したりするのに便利です。設定値を変更すると分割イメージプレビュー画面(⑤) の赤線が変更になります。設定値を変更した範囲分の分割領域が増えるため、分割結果は変更されます。



④「カス取り枠」:

分割した模様にカス取り枠を追加する場合は、「カス取り枠を追加する」のチェックボックスを ON にします。カス取り枠と模様の幅 を変更する場合は「間隔」の数値を 0.0 mm ~ 20.0 mm(0.0" ~ 0.79")の範囲で設定します。カス取り枠を追加した範囲分の領域が 増えるため、分割結果は変更されます。

⑤ 分割イメージプレビュー画面: 分割元の模様に、分割する箇所が赤線で表示されます。

⑥ 分割結果プレビュー画面:

設定した「分割サイズ」に合わせて3列で分割結果が表示されます。 分割された順に、上からA、B、C... 左から01、02、03... の順にファイル名に番号が付与され、「ファイル名」(①) で入力した名称 が後ろに付与されます。 「分割サイズ」(②) で設定したサイズに合わせて、適したマットサイズにデータが配置されます。

配置例:



🖉 お知らせ -

- 「編集」パネルの「カス取り枠…」でカス取り線またはカス取り枠を付与した模様は正しく分割されません。分割した模様にカス取り枠を追加する場合は、必ず「分割出力」画面の「カス取り枠」から設定してください。 あらかじめカス取り線が付与されている模様を分割出力する場合は、「レイヤー」パネルでカス取り線を削除してから、「分割出力」 •
- . 画面でカス取り枠を設定してください。



▶ 転送先のフォルダ選択画面が開きます。

OB メモリー内に新しく作成したフォルダを選択し、分割データを保存します。

| エクスポート | | | | エクスポート | | | | |
|---------------------------------------|--------------------|-----------------|---------------|---|-----------------|---------------------|-----------------|-------------|
| → → → → → → → → → → → → → → → → → → → | v 0 | US8 ドライブ (F:)の検 | ÷ , | $\leftarrow \rightarrow \neg \uparrow \blacksquare$ | > USB ドライブ (F:) | ~ õ | USB ドライブ (F:)のき | 矣 索 |
| 整理 ▼ 新しいフォルダー | | | ## • (| 整理 ▼ 新しい7オ | 11/9- | | | 11 • |
| 4前 ^ | 更新日時 | 種類 | サイズ | + 0/w0 20#2 | ^ ^ · | 更新日時 | 種類 | サイズ |
| | 検索条件に一致する項目はありません。 | | | 0 Des Dive | Tiling | 2020/03/19 午後 12:12 | ファイル フォルダー | |
| | | | | OneDrive | | | | |
| | | | | ₩ K. | | | | |
| USB F917 (F:) | | | | USB F917 (F:) | | | | |
| *>>>0-0 | | | | - Turin (1 | | | | |
| | | | | · *989-9 | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| < | | | | | | | | |
| フォルダー: USB ドライブ (F:) | | | | | フォルダー: Tiling | | _ | |
| | - | フォルダーの環境 | daar yeelii. | | | | フォルダーの御坊 | キャンセド |

🖉 お知らせ

- 分割したデータを保存する際には、必ず USB メモリー内にフォルダを作成して、フォルダ内にデータを格納してください。フォル
 ダウにサポナヤキ データの判論やコーム リタの変更は行わたい アイギナレ
- ダ内に生成されたデータの削除やファイル名の変更は行わないでください。 • フォルダ内に同じ名前のファイルがある場合は、フォルダ内のデータが自動で上書きされます。

🔽 マシン本体の USB ポート(USB メモリー用)に USB メモリーを差し込みます。

😑 保存先呼び出し画面で、USB メモリーからの呼び出しキーを選択します。

▶ 手順 ⑤ で USB メモリーに作成したフォルダ名と、模様のプレビューアイコンが表示されます。 ロールフィーダー模様を呼び出す場合は、「ロールフィーダー」画面から呼び出します。



🨉 分割されたデータから、最初にカットする模様を選択して「OK」キーを押します。

▶ 選択した模様を確認したら、「OK」キーを押します。



🔟 必要に応じて編集したら「OK」キーを押して、カットを開始します。

▶ 1 つ目の分割データのカットが完了したらホームボタンを押して手順 🔋 を繰り返して模様を呼び出しカットします。



お知らせ・

ビニールステッカーシートや、アイロン熱転写シートなど剥離紙や剥離フィルムのある素材を使用する場合は、模様が左右反転していることを確認し、設定画面で必ず「ハーフカット」を「ON」に設定してカットしてください。

🕕 すべての模様のカットが完了したら、ファイル名の番号順に従ってカットした素材を組み合わせて作品を完成させます。

困ったときは

本製品が思いどおりに動かないときは、修理を依頼する前に次の項目およびブラザーのサポートサイト(http://s.brother/ cpoad/)を確認してください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店またはブラザーコールセンターにご相談く ださい。

カッティングマシン本体

| 症状 | 原因(結果) | 対処 |
|--|--|--|
| 分割出力したデータがマシン本体の呼び出し 画面でまとめて表示されない。 | USB メモリー直下にデータを保存している。 | 分割データを USB メモリーに保存する際に は、必ずフォルダを作成してフォルダ内に データを保存します。 (P. 11) |
| 複数の分割データが1つのフォルダに混在し ている。 | 分割データの保存先フォルダが正しくない。 | 分割データを USB メモリーに保存する時は、 作品ごとにフォルダを作成して、フォルダ内 にデータを保存します。(P. 11) |
| 「スタート」ボタンがグレーアウトされてい る。 | マシン本体のソフトウェアが最新バージョン ではないため、小文字カット用ホルダーを認 識していない。 | マシン本体を最新のソフトウェアにアップ デートしてください。アップデートの方法に ついて、詳しくはマシン本体の取扱説明書を ご覧ください。 |
| カット素材の裏面の剥離紙までカットされて いる。 | - 「ハーフカット」の設定が「OFF」になっ ている。 - 「カット圧力(ハーフカット)」が適切でな い。 | 設定画面で「ハーフカット」を「ON」にします。 設定画面で「カット圧力(ハーフカット)」を調整します。 設定方法について、詳しくはマシン本体の取扱説明書をご覧ください。 |

CanvasWorkspace

| 症状 | 原因(結果) | 対処 |
|-----------------------------------|---|--|
| 分割出力した時、模様の一部が分割結果で表示されない。 | 開いたパスや自己交差のパスを含むデータは 分割できないため、自動的に削除された。 | 分割出力するデータは必ず閉じたパスになる ように作成してください。 |
| 機能認証したが、小文字カット用模様カテゴ リが表示されない。 | CanvasWorkspace(Web 版)にアクセスし ている。 | 小文字カット用模様と分割出力機能、カス取 り枠追加機能は CanvasWorkspace (PC 版) のみに対応しています。CanvasWorkspace (PC 版)を起動してください。 |

エラーメッセージ

操作中に表示されるエラーメッセージの一部と、対処方法の一覧です。メッセージの指示に従うか、この表に記載される対処 方法を確認して、必要な操作を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、お買い上げの販売店またはブラザーコー ルセンターにご相談ください。

カッティングマシン本体のエラーメッセージ

| エラーメッセージ | 原因/対処 |
|-----------------|--|
| このホルダーは使用できません。 | マシン本体のソフトウェアが最新バージョンではないため、小文字 カット用ホルダーを認識していない場合に表示されるメッセージで す。 マシン本体を最新のソフトウェアにアップデートしてください。 アップデートの方法について、詳しくはマシン本体の取扱説明書を ご覧ください。 |

CanvasWorkspace のエラーメッセージ

| エラーメッセージ | 原因/対処 |
|---|---|
| 模様が大きすぎます。小さくしてください。 (E10010) | 分割出力で対応する模様サイズの上限値(1498.6 mm (59") ~ 1778 mm (70"))を超えている場合に表示されるメッセージです。模様の サイズを小さくして、再度分割出力を実行してください。 |
| 模様が大きすぎます。オーバーラップとカス取り枠の間隔を小さく してください。(E10103) | オーバーラップとカス取りの間隔が模様サイズに追加され、対応する模様サイズの上限値を超えた場合に表示されるメッセージです。以下のいずれかを行ってください。 オーバーラップの幅の設定値を小さくしてください。(P.9) カス取り枠の間隔の設定値を小さくしてください。(P.9) オーバーラップ幅、カス取り枠の間隔を変更しない場合は、模様のサイズを小さくしてください。 |

お使いいただける素材の例

ビニールステッカーシート

看板やウインドウガラス、壁、車などの装飾として使われている、粘着材付きのシート材のことです。粘着材付きシートと台 紙(剥離紙や剥離フィルム)の2層構造になっています。マシン本体で粘着材付きシート部分のみを文字やロゴなどの形状に カットした後、壁や車などの対象物に直接貼り付けて用います。

* シートを貼る前に小さい範囲で試し貼りをして、対象物を損傷しないことを確認して下さい。

対象物にビニールステッカーシートを貼り付ける





マシン本体でお好みの模様をハー 必要な模様だけを台紙に残し、不要な部分を剥がします。(カス取り) カス取りをして、必要な模様を残 した台紙に、アプリケーション シート (^{*1}) を貼り付けます。 (^{*2})



フカットします。

バラバラに切り抜かれた模様が、 それぞれの配置を変えずにアプリ ケーションシートに転写されま す。



ルステッカーシートを貼り付けま

す。(*2)



対象面をきれいに拭いた上で、ア 最後にアプリケーションシートだ プリケーションシートごとビニー けを剥がします。

- *1 アプリケーションシートとは、転写シートやリタックシートなどとも呼ばれ、ビニールステッカーシートを対象の場所に貼る際に使用する 弱粘着のシートです。ビニールステッカーシートと共にご用意ください。 *2
- アプリケーションシートを貼る際や、ビニールステッカーシートを対象物に貼り付ける際には、スクレイパー(CASCP1)やブレイヤー (CABRY1)をお使いいただくと便利です。スクレイパー(CASCP1)やブレイヤー(CABRY1)のお買い求めは本製品をお買い上げの販 売店にお問い合わせください。

アイロン熱転写シート

アイロン熱転写シートとはTシャツ、スウェット等の布生地に熱圧着できるシートのことです。熱で溶ける糊がついたシート 材と台紙(剥離紙や剥離フィルム)の2層構造になっています。マシン本体で、熱で溶ける糊がついたシート部分のみを文字 やロゴなどの形状にカットした後、台紙の上から熱転写機やアイロンで押さえることで、対象物に貼り付けます。 * アイロン熱転写シートに同梱されている説明書を参照してください。

3

アイロン熱転写シートを対象物に貼り付ける





CanvasWorkspace でお好みの模 様を作成します。 この時、必ず模様を反転させてお きます。



フカットします。 (*1)







マシン本体でお好みの模様をハー 必要な模様だけを台紙に残し、不要な部分を剥がします。(カス取り)

布などの対象物(^{*2})の上に、③ 熱転写機やアイロンで熱圧着しま 台紙だけを剥がします。 の素材を台紙が上側に来るように す。(*³) して置きます。

- *1 ロール状のアイロン熱転写シートを、ロールフィーダーを装着した本体でカットする際には、素材の巻き方向にご注意ください。詳しくは ロールフィーダーの取扱説明書を参照してください。
- *2 対象物が、アイロン熱転写が可能かどうかは事前にご確認ください。
- *3 熱圧着するための温度設定、熱圧着時間等の条件は、ご使用になる素材により異なります。素材の取扱説明書に従ってご使用ください。

小文字カット用模様について

機能認証後に CanvasWorkspace (PC 版) に新たに 21 模様が追加されます。 追加される模様の一部は、そのデザインを生かすための特性を持っています。作品作りの参考のため、事前に以下の特徴をお 読みください。

■ カス取り枠付き模様

以下の模様にはカット後に剥がしやすいようにあらかじめカス取り枠が付与されています。 分割出力機能を使用する場合は、レイヤーパネルでカス取り枠を削除してから分割出力してください。 カス取り枠を付けて分割出力する場合は、必ず「分割出力」画面の「カス取り枠を追加する」にチェックを入れてカス取り枠を設定してく ださい。



■ ステンシル用模様

以下の模様は、ビニールステッカーシートをステンシル用途で使用することを想定した模様です。 カット後は白色部分をカス取りし、ステンシル用としてご使用ください。

